

国宝羽黒山五重塔ライトアップイベント

◆実力派新進気鋭アーティストチーム◆

「東京コンテンプラリーシアター」音楽劇 蜂子皇子

☆日時:9月17日(日) 18:30~

☆場所:羽黒山五重塔 ※雨天時は、いでは文化記念館

『劇中曲』

○ベートーヴェン:ピアノソナタ「月光」第1、第3楽章

○サンサーンス:「白鳥」

○プーランク:フルートソナタ第1楽章

○J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータより

他、東京コンテンプラリーシアターオリジナル曲

尚 楽曲は変更になる場合もあります。予め御了承ください。



YUKKO



山形明朗



桜井大士



【プロフィール】

東京コンテンポラリーシアター

◆YUKKO フルート&ボーカル

神秘的な美しさと魂が沸き立つ情熱を兼ね備えた孤高のパフォーマンスアーティスト。エフェクターを駆使した「舞いながら吹く唄う」という独特のスタイルが特徴。クラシックフルートを上野星矢、コンテンポラリーフルートを多久潤一郎に師事。1999年ソニーレコードからシンガーソングライターとしてメジャーデビュー。近年、古事記をテーマにした演目を発表し、伊勢をはじめ出雲、宮島、高千穂、羽黒など名高い寺社仏閣で奉納演舞され、この夏にはヨーロッパツアーも実現、国内外問わず高い評価を得ている。現在はコミュニティFM「渋谷のラジオ」総合芸術ナビゲーターも務める。

◆山形明朗 ピアノ&バリトン

美とロマンと歌をこよなく愛し、あたたかく誠実な音色と深い呼吸から生まれる唯一無二の「間」は、聴衆と共演者を強くひきつける。

3歳からピアノを、14歳から歌を始める。東京藝術大学大学院修士課程修了。第12回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第一位、同時に特別賞受賞。ソリストとして様々なピアノ協奏曲をオーケストラと共演。2013年にはルーマニア国立コンスタンツァ歌劇場オーケストラに招聘され、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を演奏、ヨーロッパデビューを果たす。現在はバリトン歌手としても活動し、多くのアンサンブルにも参加。

【特別ゲストメンバー】

◆桜井大士 ヴァイオリン

“古”の巨匠ヴァイオリニストを彷彿とさせる“情熱”の高鳴りと色濃く唸るレガート、今は亡き古き良き時代のサウンドを受け継ぐヴァイオリニスト。2才でヴィヴァルディのヴァイオリン協奏曲「四季」を聴きヴァイオリニストを志す。東京藝術大学附属高校を経て、東京藝術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学内にて福島賞、及び同声会賞を受賞。東京藝術大学大学院修士課程を修了。大学卒業時から本格的にソロ活動を開始。2015年にはライブ録音によるヴィヴァルディ「四季」を収録した3rdアルバムを発表。現在はオーケストラのコンサートマスター、その他多方面での室内楽等で活躍する。

